

(お知らせ)		長野県上田市における山林火災に係る災害派遣について		令和7年3月2日 防衛省
※ 数値等は全て速報値のため、 今後変更される可能性があります。				
概要	○ 2月28日(金)、長野県上田市において山林火災が発生。地元消防等による消火活動を実施するも鎮火に至らないことから、28日(金)1700、長野県知事から陸上自衛隊第12旅団長(相馬原・群馬県)に対し、山林火災に伴う消火活動に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 3月1日(土)以降、陸上自衛隊第1ヘリコプター団(木更津・千葉県) 陸上自衛隊第12ヘリコプター隊(相馬原・群馬県) 及び東部方面航空隊(立川・東京都) が空中消火活動等を実施。 ○ 2日(日)1120、自治体が山林火災の鎮圧を確認。同時刻、長野県知事から陸上自衛隊第12旅団長に対して災害派遣撤収要請があり、活動を終了。			
自衛隊の 主な活動	1 空中消火活動等 ○ 陸上自衛隊第1ヘリコプター団(木更津)のCH-47×1機、陸上自衛隊第12ヘリコプター隊のCH-47×1機(相馬原)及び陸上自衛隊東部方面航空隊(立川)のUH-1×2機が空中消火活動を実施。 ○ 陸上自衛隊第12ヘリコプター隊(北宇都宮・栃木県)のUH-60×2機が空中統制を実施。 【散水実績・・・CH-47：散水27回(約135t)、UH-1：散水48回(約24t)】 2 地上部隊の派遣 ○ 第13普通科連隊(松本・長野県)の人員約30名が、空中消火ヘリに対する後方支援活動を実施。 ○ 陸上自衛隊第12ヘリコプター隊(相馬原)が上田市現地本部へ連絡員(2名)を派遣。 ○ 陸上自衛隊第13普通科連隊(松本)が上田市現地本部及び上田市消防本部へ連絡員各2名(計4名)を派遣。			
位置関係図		活動写真		
		CH-47が散水する様子		